


黄金色の光を名滅するヒメボタル

金螢発生地



指定区分	県指定天然記念物
読みかた	きんぼたるはっせいち
所在地	新見市哲多町蚊家
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	キンボタルとはヒメボタルの現地名称。日本ではホタルといえば清流の生息がよく知られているが、ヒメボタルは陸生で、山岳地帯の限られた場所にしか生息していない。7月10日前後の1週間、天王八幡神社の社叢にヒメボタルが多数発生する。
アクセス方法	JR石蟹駅から車30分
公開状況	自由
設備	駐車場 
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	金螢発生地
よみかた	きんぼたるはっせいち
しょざいち (所在地)	新見市哲多町蚊家
していたひ (指定した日)	昭和34年3月27日
せつめい	現地(げんち)では、ヒメボタルのことをキンボタルと呼(よ)んでいます。このホタルは川ではなく、山の限(かぎ)られた場所(ばしょ)にしか住(す)んでいません。天王八幡神社(てんのうはちまんじんじゃ)で7月10日ごろにたくさん現(あらわ)れます。